

# 秩父夜祭 曳行・行事案内 & 交通案内図

平成30年12月2日(日)・3日(月)

## 御旅所(秩父公園内)の観覧について

秩父夜祭のクライマックスを迎える御旅所内は、棧敷席(有料観覧席)からのみ観覧いただけます。17:30~22:00頃まで一般の観覧(入場)はできません。  
夜の笠鉦・屋台観覧ポイント 秩父駅前、聖人通り  
花火観覧ポイント 西武秩父駅前、秩父駅前及び市民会館前駐車場



**秩父ミュージックパーク・スポーツの森**  
[普通車・大型バス・中型バス 駐車可] P7

**無料バスのご案内**  
御花畑駅団子坂下にある踏切の架線は笠鉦・屋台の通過に伴い切り離されるため19:50~22:30の間は秩父駅~影森駅間の列車の運行はありません。影森駅~三峰口駅間の列車に合わせて20:30~22:30頃まで、秩父図書館横から影森駅までの区間、無料バスを運行します。

**秩父夜祭臨時電話番号**  
(市外局番0494) ※は12月3日のみ

秩父まつり対策本部	24-4922*
秩父夜祭観光実行委員会	24-4921*
救護所	24-4928*
秩父神社内迷子案内所	24-4910*
秩父神社	22-0262
西武鉄道 西武秩父駅	22-2459
秩父鉄道 秩父駅	22-0143
秩父鉄道 御花畑駅(芝桜駅)	22-0234

**臨時駐車場**  
交通案内所 ☎0494-25-6015 ※電話は12月3日のみ利用できます。

P1 (7時~24時) 宮地グラウンド(★)	090-3143-2495
P2 (7時~24時) 道の駅ちちぶ裏	090-3143-5243
P3 (7時~24時) 南小グラウンド(★)	090-3216-6064
P4 (9時~24時) 二中グラウンド	090-3216-6635
P5 (9時~24時) 花の木小グラウンド	090-3217-5797
P6 (7時~24時) 西小グラウンド	090-3218-3094
P7 (9時~24時) 秩父ミュージックパーク・スポーツの森	090-3218-3343
P8 (9時~24時) 影森グラウンド	090-3218-3439
M 秩父ミュージックパーク行きバス乗降所	090-3218-3646
K 影森グラウンド行きバス乗降所	090-3343-9863

★次のPのみ2日(日)もご利用できます。(無料) P1 (10:00~21:00) P3 (10:00~21:00)

**無料シャトルバス乗降所**  
【無料シャトルバス10時~23時まで随時運行】

**無料シャトルバス乗降所**  
【無料シャトルバス23時まで】

**無料シャトルバス乗降所**  
【無料シャトルバス10時~23時まで随時運行】

**整理料(1台)**

- 大型車 5,000円 P2 P7
- 中型車 3,000円 P2 P7
- 普通車(軽含む) 1,000円
- 二輪車 500円

P1 P2 P3 P4 P5 P6 P7 P8

**グリ返し**  
屋台や笠鉦の方向転換は「グリ返し」と呼ばれ、テコの応用で山車を浮かし、軸を中心に回転する方法などを行います。重さ数十トンの屋台・笠鉦が大きく傾き、「玉入れ」という小太鼓の曲目が演奏されます。

**市内は全区域 駐車禁止**  
3日10:00~22:30

**車両通行止**  
3日10:00~22:30

**車両通行止**  
3日18:30~22:30

**道に迷ったら「夜祭おもてなしガイド」をご利用ください。**

**迂回路のご案内**  
この道路は大滝・荒川⇄寄居・熊谷方面に向かう車輛の迂回路です。国道140号は19:00~22:30の間は完全に通行止めになりますのでこの道路を利用してください。

**一般車輛の通行はご遠慮ください。**

**電車のご案内**  
大宮・高崎方面から 秩父鉄道「熊谷」駅~「秩父」駅▶急行利用55分  
池袋方面から 西武鉄道「池袋」駅~「西武秩父」駅▶特急レッドアロー号利用で最短78分

**秩父公園(御旅所)の観覧について**

**秩父公園(御旅所)の観覧について**

**秩父公園(御旅所)の観覧について**

**秩父公園(御旅所)の観覧について**

**秩父公園(御旅所)の観覧について**

**秩父公園(御旅所)の観覧について**

**秩父公園(御旅所)の観覧について**

**秩父公園(御旅所)の観覧について**

**秩父夜祭花火大会**

**秩父夜祭花火大会**

**秩父夜祭花火大会**

**秩父夜祭花火大会**

**秩父夜祭花火大会**

## 平成30年度 秩父夜祭・観光祭行事表

月日	行事名	時間	会場
12月1日~6日	秩父路の土産品展示即売会	1日/9:30~17:30 2日/9:30~19:00 3日/9:30~23:00 4~6日/9:30~17:30	じばさんセンター1階
12月2・3・6日	国指定重要無形民俗文化財「秩父神社神楽」奉奏	10:00~	秩父神社「神楽殿」
12月2日(宵宮)	中近笠鉦曳き回し 宮地・上町・中町・本町屋台曳き廻し	11:00~16:30 18:00~20:00 (一部午前から曳き廻し)	秩父神社~本町・中町・上町通り
12月2日(宵宮)	屋台曳き踊り	11:00~16:00	秩父神社~本町・中町・上町通り
12月2日	花火打ち上げ	19:00~20:00頃	羊山公園(打上げ場所)
12月3日(大祭)	国指定重要有形民俗文化財「笠鉦・屋台」曳き廻し	9:00~未明	市内
12月3日(大祭)	秩父路の郷土料理自慢・土産品即売	9:30~23:00	道の駅ちちぶ
12月3日(大祭)	屋台曳き踊り	9:30~13:00	秩父神社~宮側・本町・中町・上町通り
12月3日(大祭)	秩父郷土芸能公開 (秩父屋台囃子、歌舞伎)	10:00~17:00 10:00~15:30	西武鉄道西武秩父駅前 秩父鉄道秩父駅前
12月3日(大祭)	「屋台芝居」公開	11:00~19:00頃 11:00~14:00	矢尾百貨店第1駐車場 屋台芝居会場
12月3日(大祭)	おねり(歌舞伎道中) (秩父歌舞伎正和会)	14:30~15:30	屋台芝居会場→本町会所→矢尾百貨店
12月3日(大祭)	秩父歌舞伎公演 (秩父歌舞伎正和会)	16:00~17:30頃	矢尾百貨店第1駐車場
12月3日(大祭)	競技花火と観光スターマイン大会	19:30~22:00	羊山公園(打上げ場所)
12月4日	本町屋台飾り置き	9:00~15:00	秩父神社
12月5日	秩父流籠馬	14:00~	秩父公園(御旅所)

**秩父夜祭花火大会**

**秩父夜祭花火大会**

# 秩父夜祭 祭礼区域・笠鉾屋台曳行図

笠鉾・屋台は、国指定重要有形民俗文化財となっており、屋台行事と神楽も国指定重要無形民俗文化財になっています。

**上町屋台** 高さ約6.7m 重さ約13t



屋根は4台の屋台の中で最も大きい。軒の出も多く華麗な屋台である。牡丹に唐獅子の水引幕、鯉の滝昇りの後幕の刺繍も見事。

**中町屋台** 高さ約6.7m 重さ約14t



屋台の前後を飾る鬼板は、4台の屋台の中で最も大きい。その彫刻は、天の岩戸開きやスサノヲノミコトの大蛇退治など日本神話を題材にしている。

**中近笠鉾** 高さ約5.5m 重さ約15t



総体黒漆で、随所に金具を打ち、鬼板、懸魚(けいぎょ)、妻飾りなど極彩色の彫刻を飾った宮殿風な構え。勾欄(こうらん)の丸彫金箔押の龍や内室の二十四孝の彫刻は見どころ。 ※笠鉾着時の重さです。

**本町屋台** 高さ約6.5m 重さ約12t



彫刻や装飾など金箔押しの上に彩色をする贅を尽した造りとなっている。後幕は玩具を積んだ宝船の刺繍が施され、中央のガルマが特徴的である。

**下郷笠鉾** 高さ約7m 重さ約20t



6台の笠鉾・屋台の中で最も大きく、重量もある。日本で仕上げられた本体に金の飾り金具が神々しさをかます。通常は中近笠鉾と共に笠をはずして曳き廻される。 ※笠鉾着時の重さです。

**宮地屋台** 高さ約6.5m 重さ約12t



秩父祭屋台のうち最も古く、端正な姿をとどめている。後幕は、想像上の霊獣・狸(うしろうしろう)。水引幕は飛鶴の刺繍である。



## 交通案内図 曳行・行事案内

# 秩父夜祭

平成30年12月2日・3日

Chichibu Yomatsuri, Night Festival

Chichibu Yomatsuri is regarded as one of three most famous float festivals in Japan where six huge gorgeous floats parade through the city. At the climax on the night of December 3rd, the huge floats, which up to 20 tons each, are drawn up the steep Dango slope making a really surprising and spectacular scene.

京都の祇園祭、飛騨の高山祭とともに日本三大曳山祭に数えられる秩父夜祭は秩父の総社、秩父神社の例大祭で、300有余年の歴史を誇ります。

巧みな技を極めた極彩色の彫刻や、金糸をあしらった幕の刺繍などに彩られた、豪華絢爛な笠鉾屋台が秩父屋台囃子の調べに乗り、冬の夜空を焦がす火花をバックに曳き廻される勇壮な祭りです。

秩父神社の女神・妙見様と武甲山の男神・龍神様が年に1度、御旅所へ出逢うというロマンスも伝えられています。

日本三大曳山祭  
国指定重要有形・無形民俗文化財  
ユネスコ無形文化遺産登録

### 秩父夜祭 みどころ

**やたい しばい 屋台芝居**  
屋台の両脇に張出舞台をつけて演じられる「屋台芝居」。宮地・本町・上町・中町の各屋台により4年に1度ずつの回りがなっており、今年は上町屋台での上演です。

**やたい ひ おど 屋台曳き踊り**  
屋台町である宮地・上町・中町・本町の各町内ごとに街の辻や他町会所前、秩父神社の神門前などに屋台を止めて、長唄の曲を演奏する地方と踊り手である立方により「曳き踊り」という所作事を奉納します。

**ちぢぶ やぶさめ 秩父流鎧馬**  
日時 12月5日(水)  
会場 御旅所(秩父市役所前)  
時間 13:00頃~流鎧馬行列(秩父神社~御旅所)  
14:00頃~秩父流鎧馬(御旅所会場)  
15:00頃~乗馬体験(予定)  
※秩父流鎧馬観覧者用の駐車場はございません。

### ちぢぶめいせんマルシェ 開催

かつて秩父夜祭は、絹市(絹の取引)が開かれ発展しました。今尚、当時の面影が残る秩父神社周辺の街並みに絹市が復活します。

日時 12月2日・3日 12:00~20:00  
場所 黒門通り、貫継商通り(秩父神社より徒歩1分)  
内容 絹関連商品の展示・販売、伝統工芸職人展、秩父の食、秩父銘仙いどばた会議 他

### 秩父まつり会館

TEL 0494-23-1110

開館時間	入館料
12月2日・9:00~20:00	一般 500円 小中学生 250円
12月3日・9:00~21:00	個人 450円 団体 200円

(団体は25名様以上)

※入館受付は開館時間の30分前まで  
※通常時の開館時間は、9:00~17:00(12月~3月は10:00開館)  
※休館日は第4・第5火曜日(祝祭日は開館)及び12月29日~12月31日

秩父まつり対策本部 TEL 0494-25-5209 秩父夜祭観光祭実行委員会 TEL 0494-21-2277